

公表:令和 7年 3月 31日

事業所名 星の王子 保護者等数(児童数) 28家庭配布 回収数 23 割合 82%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	1		5		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	15	2		6	・スタッフの名前も一部しかわからず、どの位の人数がいるのか発信していただくと安心です	・HP等で名前、役職、人数を公表していただけるよう検討します
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	1	1	7	・肢体不自由のお子さんも利用されていると聞きました ・わからないけど、入口から見た感じでは多分出来そう	
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	20	1		2		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	14	6		3	・活動プログラムがあるかがわからない ・コミュニケーションを増やすような活動プログラムを作成していただいている	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	2	5	12	・現時点で楽しく過ごせているので必要ないと思います ・それは放デイが必要でしょうか？評価の対象として適切でないと思う	
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20	2			・未回答!	・全ご利用者様から「はい」の回答がいただけるようより丁寧なご説明に努めて参ります
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか	22	1			・連絡帳や送迎の際、口頭で話を聞いている	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	5	3	3	・面談が定期的なのかは不明 ・コロナから電話対応になる事もある ・個別支援の方向性がわからない	・コロナの時期に感染症対策として電話や書面でのやり取り時期がございましたが、現在は以前の方法、ご家庭のご都合、ニーズに合わせて参ります
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	2	9	8	・保護者間の繋がりは学校で十分だと思う ・放デイでは求めない	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	2		2		
	⑫	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21	2				
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7	2	5	9	・どこにあるのでしょうか？教えて欲しいです	・ホームページがございます 今一度ホームページがある旨を保護者に伝えて参ります
	⑭	個人情報に十分注意しているか	18	1		4	・今回評価表を渡された際にファイルごと頂きましたが、他の利用者のお名前が入った評価表も一緒に入っていたので名字だけとは言え、あまりよろしくないと思います	・個人情報の取り扱いに十分注意するよう全職員に今一度周知致します
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	3	1	8	・これは事業所で作るより行政で作成したものを事業所を経由する形で実施するべきと思いますがいかがでしょうか？個々に任せるより、そうしなければ基準があいまいで意味もたなくなります	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10		2	11		
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	23				・星の王子に行くことをとても楽しみにしている様子がわかります ・娘から笑顔で伝わってくる ・学校に行きたくなくても「王子には行く」と言っています ・時間がある時は散歩や外出をしてみせると本人がとても喜びます ・特定の職員さんに丁寧に对应して頂いてありがたくなっています	・回答いただきました全ご家庭から「はい」の回答をいただきましたなかには◎や※をつけてくださった方もおり大変嬉しく思います ・今後もお子様が安心して楽しく過ごせる居場所として努めて参ります
	⑱	事業所の支援に満足しているか	22	1			・家庭以外にも安らいで過ごせる場所があることが親としても嬉しいです ・臨機応変に対応して頂いているのでいつもありがたいです	
	※	ご意見	<p>・このルールや基準を全部やっている放デイはほほないと思う。逆にそうする事は放デイの持ち味やカラーが統一され過ぎて子によっては放デイそのものが居場所としてふさわしくなくなる可能性もあると思う。今、お世話になっている放デイは子どもにとっては第2の家庭です。障がい児の特性すべてに対応できる放デイは存在しないと思います。評価しなければいけない点は、逆にそういった子の居場所として安心して過ごせる対応を実施してくれるかどうかや、保護者との信頼関係が築けているか、ではないでしょうか？そういう質問をして欲しいと思います。⑥の質問は現実的ではありません。⑦の質問も親にとっては形だけ「つきあい」というのは望みません。行政側は現状に対して歩み寄って欲しいです。</p>					

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。 1 ページ